国際ロータリー第 2550 地区
黒 磯 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 会 報

国際ロータリー会長:ホルガー・クナーク
第 2550 地区ガバナー: 森本敬三
事務所:〒325-0826 宇都宮市西原町 142
宇都宮グランドホテル内
TEL:028-651-2550
FAX:028-651-2551
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp

ロータリーは機会の扉を開く

会 長:大島三千三 幹 事:秋葉秀樹
事務局:株式会社 帝都
代表取締役 秋葉秀樹
〒325-0051 那須塩原市豊町13-9
TEL:0287-62-3131・FAX:0287-62-5455
E-mail:hideki_akiba@akibacorp.com
例 会:国民の祝日を含まない週の水曜日
12:30 - 13:30
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2925回 大島年度 第36回 会報 2021 06-16 司会 安藤譲治 君

お客さま
(株)京江シャーリング取締役会長
下河原金道 様 (浦安RC)

浦安RCからお伺いした下川原です。
那須町に家内が住んでおりまして7～8年になります。
仕事があり別居状態でしたが、何年か前に子どもに譲りまして、その後のコロナ騒ぎで、疎開的な意味でこちらへ来まして、2年近くなります。その間浦安に帰ったり行き来しておりますが、ここ半年はこちらに生活しております。
こちらでの生活では、温泉に行ったりしております。鹿の湯の近くの子鹿の湯に行ったりしながら過ごしております。
浦安RCの現状でございますが、やはり非常事態宣言に振り回されているようであります。例会をやったり中止したりと右往左往しているようです。
浦安はディズニーランドがございまして人口が15～6万で潤った町になりました。私は鉄の関係の仕事をしておりまして。鉄鋼団地というところに工場を建てております。
浦安RCは昨年40周年を迎えまして、コロナ禍ではありましたがこぢんまりと決行致しました。
本日お伺いしたのは、地元のロータリアンとご縁を頂き、お付き合い頂くことが出来ましたらと思ってのことでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

会長挨拶 大島三千三会長

皆さんこんにちは、わたくしが会長を仰せつかり皆様の前で初めてご挨拶をさせて頂いたのが、昨年の7月1日、第2890回の例会からでした。あれから・・・早1年が目前です。
皆様の前で、ご挨拶をさせて頂くのも残すところあと僅かとなりました。毎週水曜日の例会挨拶に備えて、必ず週末には原稿のまとめに入ります。季節感や、今日は何の日？・・ロータリー今月は何の月間？・・・など、今まで以上に新聞やロータリーの友に目を通し、“学びと気づき”を皆様に伝える挨拶にしたいと思い、言葉選びなど模索しながらまとめました。皆様に上手く伝えきれな

出席報告 出席委員会 田中徹 君 (出席規定の免除会員数7名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日 (6月16日)	37(7)	33(5)	4(2)	94.3%		
前回 (6月9日)	37(7)	28(4)	9(3)	82.0%	4	86.5%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
メール ggvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

かったかもしれませんが、私自身大変勉強になりました。

また、例会に備えての服装（ネクタイ）についても、当初はロータリーには「このシャツにはこのネクタイ」次回は、「このシャツだからこのネクタイ」と定番の服装でした。しかし、ある日・・妻から「また、同じシャツ？」「同じネクタイ？」「おしゃれ感がないよ」と言われてしまいました。普段から仕事終わりの会議会合に出かける時は、作業服では行かない。必ず着替えてコーディネートしてから出席する。と決めていました。しかし・・・妻からの指摘で「ハッ！」としました。定番のシャツとネクタイでは、確かに定番！！

会報誌の写真を見てもなるほど同じだ！・・・それからは、“女子力高めならぬ男子力高め”でいよう！と思い、多少なりとも変化ある服装の例会出席にしたつもりですが・・・？？

これからも、加齢臭漂わない粋なロータリアンでありたいと思います。

さて、この後、今年度の活動報告をさせて頂きますが、わたくしの1年間を振り返りますと・・・ボランティアで始まり、ボランティアで終わる、ボランティア年度・・・私、“大島三千三らしい”年度だったと思います。

コロナ感染拡大の状況の中、このような活動が出来ましたのも、ひとえに皆様のご理解、ご協力があったからこそだと感じております。大変感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

私自身、今後におきましても、「地域に貢献」できる活動をして参りたいと思います。そして、皆様と楽しいロータリー活動をし続けたいと思います。

幹事報告　秋葉秀樹幹事

那須塩原ハーフマラソンですが、本年度は開催中止ということでご連絡を頂いております。通知を回覧しておりますのでご覧下さい。

委員会報告　植竹一裕副会長

委員会報告はございませんでした。

ニコニコボックス委員会
前田貴宏委員長

平山博会員
大島年度の理事役員の皆さま、一年間お疲れさまでした。
髙木茂会員
ノルマ達成！
植竹一裕会員
一年間お世話になりました。
荒牧年度も引き続きお願い致します。
片田航介会員
一週早いですが、大島年度の理事役員の方々お疲れさまでした。
前田貴宏会員
一年間スマイルボックスにご協力を頂きありがとうございました。
鈴木隆子会員
お陰さまで黒磯高校インターアクトメンバーが一年生二人増えました。
皆様の温かい応援心から感謝致します。

クラブ協議会
司会　秋葉秀樹幹事

本日のクラブ協議会は大島年度の事業報告を致します。

SAA　井出法委員長

大島年度SAA、会場監督として井出、副SAAとして泉会員、安藤会員、瀧田会員、北畠会員の計5名でスタート致しました。

年初の計画として

- 例会がスムースに進行できるよう、会場の環境整備を行う。
- 会長,副会長,幹事他 、担当委員会と調整、各回例会プログラムに応じた司会進行を行う。
- 行政ガイドラインを参考に、新型コロナ感染予防に努める。

の大きく3点を目標に掲げ、5月19日の担当例会では、㈱アドタウンの石下社長をお招きし卓話を頂戴いたしました。

振り返りますと、各例会毎に会長・幹事・副会長と連携と取り、例会式次第の確認やお越しになられるお客様等の確認等を行い、いかに例会をスムースに進行させる部分での役割だったかと思います。

期中、コロナ禍が中々収まらず、年明けから再度例会休止も重なりましたが、特段の例会に大きな支障をきたすことなく、無事進行できてきたことは、会員の皆様のご協力があってこそかと存じます。

また、私自身、至らない部分のある司会もあったかと思いますが、様々な部分でフォローをしてくれましたSAAの皆様にも、この場をお借りし感謝を申し上げる次第です。

反省点としては、時々食事等余ってしまうときがあり（特に後半）、出席（食事手配の確認）に関する注意喚起が甘かった部分がございます。

皆様におかれましては、来期からでも結構ですが、たとえ当日直前で欠席することになられても、できる限り必ず会へご一報いただければ幸いです。以上、簡単ではございますが今年度SAAの報告とさせていただきます。

1年間ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会　平山博委員長

米山記念奨学会　委員長をと務めさせていただきました、平山博で御座います。

鈴木久雄副委員長、村山茂委員に一年間お世話になりました。

本年度計画として、会長計画方針に基づき、クラブ寄付目標会員一人当たり、（普通寄付、ニコニコより4,000円・特別寄付、会員より15,000円）、全会員、目標を達成致しました。米山功労者13名の方々が功労者表彰を受けました。

また、今年度も黒磯ロータリークラブが、米山功労者クラブとして、感謝状をいただいきました。

10月の米山月間の22日、東京弁護士会「小島好己氏」に卓話をお願い致しました。その他、情報提供として米山事業の豆辞典を配布致しました。

米山奨学生に付きましては、コロナ禍で受け入れが中止となっております。早く、コロナが終息して、いろいろな国から奨学生受け入れる事が出来る事を願っております。以上でございます。

皆様のご協力に感謝いたしまして、ご報告いたします。

ロータリー財団委員会　戸野俊介委員長

今期は副委員長に時庭さん、田中さんの三名で活動して参りました。

前半は黒磯地区の小学一年生に、前年度からの引継ぎで防犯ブザーを配布しました。

今期～来期はテント2張りを小学校に寄贈する計画で動いております。

打合せで、市役所教育課の方と実際にお話ししますと想像していた以上に、ロータリーの活動に感謝して頂けました。市役所の方、公務員の方は無機質なイメージを持っておりましたが、仕事に情熱を持っていらっしゃるお姿を知ることが出来ました。特に本年度はコロナ方面に予算が割かれてしまった結果、教育関係に予算が廻らない中で、ロータリーからの協力があることにとても感謝して頂き、私もやりがいを感じることが出来ました。

気候変動の中で夏が暑くなり、熱中症などの危険も大きくなっています。命に関わる問題でもあります。テントの寄贈がこうした危険から子どもたちを守るために使われる事は大変有意義な事だと思っています。

この事業は次年度委員長に引き継ぎますが、私も協力していきたいと思っています。

職業奉仕委員会　稲垣政一委員長

職業奉仕委員会、委員長の稲垣です。

大島年度、職業奉仕委員会の年度総括を発表致します。瀧田雅仁副委員長、時庭稔委員、相馬征志委員、永山三芳委員、私を含め5名で活動しました。

本年度の計画として

1. 会員手帳を作成配する
2. 職奉仕月間に優秀従業員表彰を行う
3. 新入会員に「四つのテスト」を配布する

を掲げました。

会員手帳につきましては年度初めに作成し配布致しました。

優秀従業員表彰につきましては、会員事業所様から推薦を受け、12月14日に選考会を実施し、3名の優秀従業委員を決定しました。コロナにより例会が休会であったため、事業所に訪問し表彰を行いました。

「四つのテスト」については、今年度はまだ新入会員がおりません。

以上が計画に対する達成状況であります。感想としましては、例会が休会であったため、優秀従業員受賞者を皆様の前で、紹介できなかったことが残念でした。

最後に、まだ半月ございますので新入会員に「四つのテスト」を手渡しできるよう、よろしくお願いいたします。以上が職業奉仕委員会の年度総括でした。

社会奉仕委員会　泉道夫委員長

社会奉仕委員長の泉道夫です。私の他には、井出法副委員長、澤田吉夫委員、小野安正委員、安藤譲治委員の5名で運営しております。

大島三千三会長年度の計画は支援活動としまして、各種ボランティア団体への活動資金援助（那須山岳救助隊・那須保護区保護司会・ボーイ＆ガールスカウト・子供食堂）、継続事業は那珂川河畔公園の街灯更新事業と那珂川水質調査の3項目でありました。

活動結果としましては、まず初めに大島三千三会長の提案で令和2年7月（九州豪雨災害）の支援を行いました。

石山さんの場所をお借りしまして支援物資を募りましたところ、黒磯ロータリークラブの皆様から暖かい心のこもった多大な支援を頂きました。あらためて感謝申し上げます。

令和2年7月19日に大島三千三会長（奥様）

吉光寺政雄さん、石山桂子さん、鈴木隆子さん、井出法さんと私が参加をしまして段ボール21箱分を人吉市中央ロータリークラブボランティアセンターに送付することができました。（下野新聞掲載）

次に、各種ボランティア団体には、4月14日の例会に出席をしていただき大島三千三会長から活動助成金を贈呈いたしました。

次に、那珂川河畔公園の街灯更新事業は令和3年5月26日の例会に渡辺美知太郎市長に出席をしていただき、大島三千三会長から目録を贈呈いたしました。施工は那須電設の佐藤博さんでした。ありがとうございました。（下野新聞掲載）

那珂川水質調査においては令和3年5月29日（土）にA班とB班に分かれて石山さんの駐車場をお借りして日帰り採取を決行しました。

A班は鈴木久雄さん、井出法副委員長、安藤譲治委員、私泉の4名で行動しました。鈴木さんには、車を出してもらった上に運転までしていただきありがとうございました。

A班は那珂川河畔公園から、三斗小屋宿跡まで5ヶ所から採取しました。

B班は相馬征志さん、鳥居輝一さんの2名でした。自ら進んで参加してくれました。

ありがとうございました。

峠沢（源流）は生憎の土砂崩れで車どころか歩きでも通り抜けできない状況でしたので、今回は採取できませんでした。水質分析結果の進捗状況は別紙の通りです。

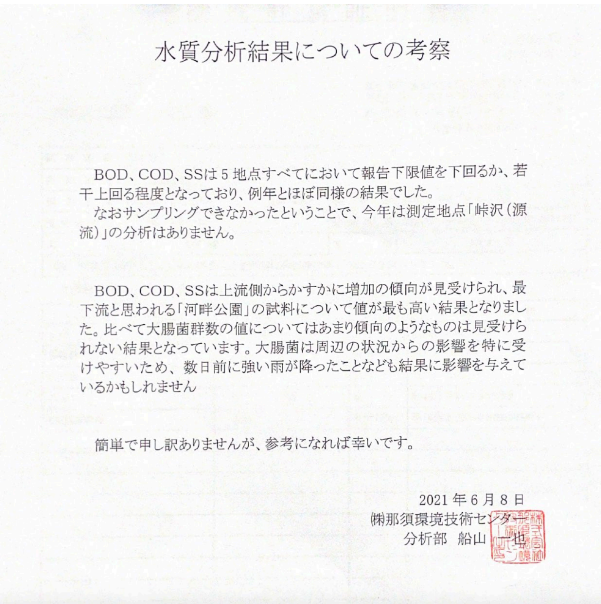
皆様のご協力に感謝を申し上げ、社会奉仕委員会の結果報告といたします。

※峠沢源流採水担当　相馬征志会員の報告

ここ数年峠沢へのアクセスは会津下郷から大峠林道を利用して行くのが常となり、今年も以前と同じコースで出掛けました。しかし、林道に入って程なく交通止めの表示が有り車で進むことが出来ず徒歩で採取地点へ向かうことにしました。1時間ほど歩いたところで目にしたのは右上の写真の光景です、谷筋は勿論山側も足を踏み入れることが出来ずこの日の水採取作業は断念せざるを得ませんでした。

2018年5月にも同じようなトラブルが有りましたが徒歩でのアクセスが可能であったため目的を達することが出来ました。今回はこの林道の崩落現場から先へ足を踏み入れることが許されず近々に復旧の可能性はまったく無く、峠沢の水を容易に入手することは出来ないと思います。

崩落現場（相馬征志会員提供）



水質分析結果についての考察

BOD、COD、SSは５地点すべてにおいて報告下限値を下回るか、若干上回る程度となっており、例年とほぼ同様の結果でした。
なおサンプリングできなかったということで、今年は測定地点「峠沢（源流）」の分析はありません。

BOD、COD、SSは上流側からかすかに増加の傾向が見受けられ、最下流と思われる「河畔公園」の試料について値が最も高い結果となりました。比べて大腸菌群数の値についてはあまり傾向のようなものは見受けられない結果となっています。大腸菌は周辺の状況からの影響を特に受けやすいため、数日前に強い雨が降ったことなども結果に影響を与えているかもしれません

簡単で申し訳ありませんが、参考になれば幸いです。

2021年６月８日
㈱那須環境技術センター
分析部　船山

（株）那須環境技術センター様のからの報告書

BOD,COD,SSは5地点すべてにおいて報告下限値を下回るか、若干上回る程度となっており、例年とほぼ同様の結果でした。

なおサンプリング出来なかったということで、今年は測定地点「峠沢（源流）」の分析はありません。

BOD,COD,SSは上流側からかすかに増加の傾向が見受けられ、最下流と思われる「河畔公園」の試料について値が最も高い結果となりました。比べて大腸菌群数の値についてはあまり傾向のようなものは見受けられない結果となっています。大腸菌は周辺の状況からの影響を特に受けやすいため、数日前に強い雨が降ったことなども結果に影響を与えているかもしれません。

国際奉仕委員会　村山茂委員長
（瀬尾紀夫委員代読）

本年度の国際奉仕委員会は、和気勝利副委員長、瀬尾紀夫委員、鈴木久雄委員、片田航介委員そして村山の5名で担当いたしております。

本来であれば1年交換学生、米山奨学生、インターアクトの海外研修、国際大会参加等の国際交流活動に忙殺される筈ですが、ご案内のとおりコロナ感染防止のため、昨年度に続き全て中止あるいはリモートによる対応になってしまいました。2年間に及ぶそれら交流活動の停滞は、クラブ運営にも少なからずネガティブな影響を及ぼしかねません。一刻も早い原状回復が望まれるところです。

そのような中で、前回の例会時において、担当させていただいた国際医療福祉大学困窮学生支援事業につきましては、皆様の絶大なるご協力に対し、改めてお礼申し上げ、ご報告とさせていただきます。

青少年奉仕委員会　鈴木隆子委員長

大島年度青少年奉仕委員会は安藤さん、澤田さん、秋間さん、戸野さん、私、鈴木で運営して参りました。

目標としていました黒磯高校インターアクトクラブの支援に関しましては、コロナの影響もございまして様々な活動が中止になってしまいましたが、皆様からも暖かい応援を頂頂きまして、お陰様で当初2人だけのメンバーでしたが秋に2年生（当時1年生）が1人、最近1年生が2人入りました。本当にありがとうございます。

今年の8月9日にはインターアクト年次大会がございまして、黒磯高校インターアクトクラブがホストを務めます。

各校ともコロナの影響で思うような活動が出来なかったと思われますので、今回の年次大会は基調講演を企画致しました。

高校生がSDGsに関心があるとの事でしたので、秋間さんと澤田さんにお骨折り頂いて東洋大学名誉教授の石井晴夫先生にご講演をお願いする事が出来ました。年次大会はZOOMの形で行う予定です。

これから年次大会に向けて色々と準備してまいりますが、どうぞ皆様にご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

それから、こども食堂への支援に関しまして、クリスマス会などの行事も行えませずこれといった事は出来ませんでした。

次年度はもっと計画出来ましたらと思います。

大島三千三会長年度報告

2020年7月1日、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、 今年度がスタートいたしました。

スタートするとまもなく、梅雨末期の集中豪雨で熊本地方は大洪水に見舞われました。テレビに映り出される球磨川の氾濫状況、1998年（平成10年）の那須水害を思い起こされました。人吉中央ロータリークラブに支援物資を会員の皆様のご協力により発送させて頂きました。

「助け合い」の気持ちに感謝致します。

9月には定款細則の一部変更をご承認いただき、定足数の1/3から1/2に変更し、例会理事会のオンライン開催の追加などを決定させて頂きました。観月会はミニコンサートを開催し昼食のみの例会に致しました。

11月4日の例会には、森本敬三ガバナーをお迎えし今年度のガバナー方針を拝聴させて

頂きました。そして昨年度からの継続事業、地区補助金を利用した、1年生安心安全の守り札として、那須塩原市長渡辺美知太郎様に小学1年生へ防犯ブザーを贈呈させていただきました。

12月2日の例会には年次総会を開き次期理事役員を選出いたしました。11月末より感染拡大の第3波が大きくなりクリスマス家族会を中止せざるを得ませんでした。優秀従業員表彰については、会員事業所3社3名の方へ記念品を贈呈して参りました。

2月に予定していたIMについては中止となり、60周年記念式典においても今年度中止を決定し、次年度に開催を延期することになりました。コロナウイルス感染拡大第3波の波は1月20日から2月24日まで続けて5回の例会を中止いたしました。

昨年度から持ち越しの事業として那珂川河畔公園内の外灯更新工事が終了いたしまして無事那須塩原市に寄贈いたしました。また、コロナ禍でバイトのできない困窮学生が多く、支援のお願いが国際医療福祉大学IUHWボランティアセンターより要請があり、会員の皆様、会員事業所皆様のご支援により多くの支援物資を提供して頂き学生の皆様へ届けて参りました。学生の皆様より感謝、お礼の言葉を頂きました。

会員増強については、年頭初3名の純増を言っておりましたが残念ながら目標は達成できませんでした。

魅力ある例会の充実には理事役員の皆様をはじめとして、各委員会、委員長を中心に例会を運営して頂き、大変ありがとうございました。

創立60周年記念式典、記念事業については、次年度荒牧会長のもとみんなで力を合わせ取り組んで参りましょう。

1年間大変ありがとうございました。

出席報告
田中徹出席委員長

あと例会は残り一回となりました。メーキャップが若干足りないという厳しい方が8名ほどおられます。来週の点鐘のあとも30日までは有効です。私どもの仕事は、次年度の第1例会でメーキャップ報告した時点で終わりとなります。

次回までに炉辺会議などされた方は報告を下さいますようお願い致します。

司会　SAA　安藤譲治委員

6月16日欠席（敬称略）
荒井昌一・澤田吉夫・和気勝利・小野安正

前回6月9日分メークアップ（敬称略）
前田貴宏・黒澤洋一・井出法・瀧田雅仁

次回例会　　令和3年6月23日　　退任挨拶
点鐘18:30

近隣クラブ例会日
○火曜日　西那須野/いとう屋　0287-36-0028
○木曜日　大田原中央/勝田屋記念会館　0287-23-4165

近隣クラブ例会日
○木曜日　大田原/ホテル花月　0287-54-1105
○金曜日　黒羽/ホテル花月　0287-54-1105